

社会福祉法人桑の実会 行動計画

職員が仕事と子育てを両立させることができ、職員全員が働きやすい環境をつくることによって、全ての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次のように行動計画を策定する。

計画期間

平成 30 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日までの 2 年間

課題 1

全労働者のうち女性割合が 8 割以上であるにもかかわらず、女性の管理職の割合が男性管理職と変わらない

定量的目標

女性管理職数を維持もしくは 1 名以上増加させる。

取組内容

- 平成 30 年 4 月～新しい人事評価制度について検証し必要であれば人事評価基準の見直しを行なう。
- 平成 30 年 4 月～女性の管理職割合を高めるため、対象となる職員に対して管理職研修を実施する。

課題 2

子育て中の社員が更に働きやすい職場環境の醸成

目標

男性職員 1 人以上の育児休業の取得。
女性職員の育児休業の取得率を 95.1%以上にすること。
短時間勤務制度や時間有給の使用率の増加
所定外労働時間の削減

取組内容

- 平成 30 年 4 月～新評価基準をもって公正な評価を実施
- 平成 30 年 4 月～育児休業など新しくなった制度を会議等で周知徹底
- 平成 28 年 4 月～職員の具体的なニーズ調査をし、現場担当(責任)者等との検討
- 平成 28 年 4 月～育児休業制度の拡充(休業期間の延長等)
- 平成 28 年 4 月～各連絡(報告)会議等による職員への育児休業制度の周知徹底

女性の活躍の現状に関する情報公表

平成 30 年 3 月 31 日

- ①職員全体に占める女性職員の割合⇒83.9%
- ②平均勤続年数の男女差⇒女性が 7 ヶ月長い
- ③男女管理職の在籍割合状況⇒男女同数
- ④1 ヶ月あたりの平均残業時間⇒2 時間未満
- ⑤非正規職員の男女在籍状況⇒女 8 : 男 1
- ⑥非正規職員の平均勤続年数⇒女 2 : 男 1
- ⑦男女の採用状況⇒女性 83.7% : 男 16.3%